ともえ通信

第456号
令和8年４月1日発行
発行
ともえ学園

みよし風土記の丘（はなまる）

3月の様子

植菌作業（レインボー）

すなみ海浜公園（トライアングル）

４月の予定

6日　花見(トライアングル)
8日　花見(はなまる)
9日　グラウンド･ゴルフクラブ
10日　花見(レインボー)
17日　フラワークラブ
28日　書道クラブ
30日　お楽しみ間食(全グループ)

目次

１ページ…３月の様子・４月の予定
２ページ…トライアングルグループの出来事・日中活動
３ページ…はなまるグループの出来事・栄養課便り
４ページ…レインボーグループの出来事・編集後記

トライアングルグループ

【バスドライブ】

３月９日（月）庄原市上野総合公園へバスドライブに出掛けられました。少し肌寒くはありました。池の遊歩道を半周ほどウォーキングされると身体も温まり、全員で記念撮影をしました。その後、間食のプリンと缶飲料を摂られました。帰路は三良坂町を経由し、ドライブと景色をのんびりと楽しまれました。（原）

【書道クラブ】

３月７日（土）書道クラブに参加されました。今月のお題は、「くま」と「菜の花」でした。先生の書き方と見本をよく見ながら、皆さん集中して書かれていました。３文字の「菜の花」は、色々な書き方があり、個性が出る課題でした。皆さんとてもバランス良く書かれていました。来月からも書く楽しさを感じていただければと思います。（林）

【日中活動】

今年度、室内の活動について充実した取り組みが出来ないだろうかということで、室内で出来るレクリーションググッズを揃えることにしました。スカットボールやモルック、フライングディスクなどこれまでに取り組んでいた物も含めてバリエーションを増やしてみました。悪天候時には室内ウォーキングを中心にこれらのレクリエーションも含め活動に取り組んでいただいています。今回は物品の購入を、親の会の予算を活用して購入させていただきました。大切に使い、役立てていきたいと思います。これからも試行錯誤しながら利用者の方に充実した活動が提供できるよう努めていきたいと思います。（魚見）

はなまるグループ

【日帰り旅行】

３月19日（木）三名の利用者さんが出雲・大田方面へ行かれました。前日の天気予報では雨でしたが、当日は曇りの予報に変わり、ビーチを歩くことも出来ました。昼食は道の駅キララ多伎で海鮮丼や唐揚げ定食を食べられました。その後、物部神社へ立ち寄りお参りをされました。とても歴史ある大きな神社で、利用者さんも静かに手を合わせておられました。

ドライブや景色を楽しまれ、美味しい物も食べられた旅になられたと思います。（福永）

【お楽しみ外出】

３月６日（金）二名の利用者さんが外出に出掛けられました。雨天でしたので、ドライブをしてコンビニで好みの飲料とお菓子、風季舎でケーキを購入されました。時間をかけて間食を選ばれる方と即決される方、それぞれの外出の様子が知れてとても良かったです。活動センターに戻り、誕生日も近かったのでケーキを前にお祝いの言葉をかけさせていただきました。カメラを向けると笑顔も見せてくださいました。（熊澤）

栄養課便り　【マシュマロを使ったおやつ】

食パンにジャムを塗って、マシュマロをのせて焼いた簡単おやつです。マシュマロは焼くと、トロッと溶けて、そのまま食べるマシュマロとは違った食感が楽しめます。

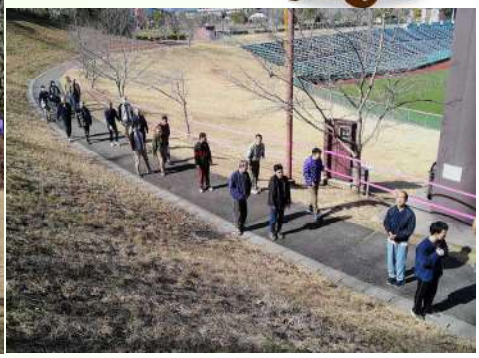
チョコレートをのせて食べ応えのあるトーストにするもよし、とろけるチーズをのせて塩味と甘味のハーモニーを楽しむのもよしです。

ご家庭でも試してみてください。（本藤）

レインボーグループ

バスドライブ】

３月６日（金）みよし運動公園に行かれました。桜の蕾もまだ硬く、開花はまだまだのようでした。公園内ではウォーキングやサッカーをしている人も沢山おられました。天気も良く皆さん、野球場の周りを歩かれました。利用者さん全員が参加され、一緒に歩くことができたことをとても嬉しく思いました。その後、芝生の上で間食をとっていただきました。今後も全員で出かけられる機会が増えればいいと思っています。（岩戸）



【お楽しみ外出】

３月13日（金）午後より、二名の方がとみしの里吉舎へ出かけられました。当日は天候の不安がありましたが、出発前には晴れ間がみられ無事とみしの里に向かうことが出来ました。「とみしかふぇ」でケーキセットを食べられた後、とみしやま展望台に登ることにしました。山頂は少し寒かったのですが二人とも頑張って登られました。綺麗な景色がみられて利用者さんも気分転換をされた事と思います。（田村）

編集後記

新年度が始まり、心機一転、新たな気持ちでスタートした方も多いのではないでしょうか。

我が子も年長さんになり保育所生活もラスト一年です。皆様が一日の中で、少しでも多くの笑顔にあふれ『幸せ』を実感できますように。（髙森）